

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	8. 消防費	大事業	3. 救命救急処置事業
項	1. 消防費	中事業	
目	1. 消防総務費	担当所属	危機管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	人となりが調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	5年間計画額	16,311	
臨時	単独	計画	0	0	0	実施計画	第2章	令和3年度	0	
							基本施策6	消防・防災	令和4年度	5,220
									令和5年度	5,383
							施策2	消防体制の整備を図ります	令和6年度	5,708
									令和7年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		5,209

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	0
本年度当初査定額	5,209

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市公共施設内に86台設置したAEDの機器賃借料の支払いをするとともに、消防団員を対象とした普通救命講習会を開催し、消防団員の救命技能向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出用AEDを3台配備し、市民主催等行事用にAEDを貸出します。 ・貸出用AED(トレーニング機)を1台配備し、市民主催の救命講習会等のためにAED(トレーニング機)を貸出します。 	<p>(事業の目的) 公共施設へのAEDの設置と市民主催行事へのAEDの貸出しを実施することで救命救急体制の充実を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 公共施設にAEDを設置するとともに、市民主催行事にAEDの貸出しを実施することにより、緊急時に必要な救命措置を執行できる体制が構築できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 88台の契約を4本で実施していましたが、事務効率及び費用対効果の向上の観点から最終的に1本の契約で実施します。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	44	22	22
13	5,165	2,335	2,830

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							0	5,209	0